

アジア諸国の教会史 <アジア編>

特別講義 2019年1月よりスタート
(木曜日 18:30~20:00 全5回)

他宗教の理解と宣教的対話の可能性を求めて

日程	内容	担当（プロフィール）
1/10	ヒンズー教とキリスト教宣教	柳沢美登里氏：1990年から12年、南アジア文化圏で貧困者自立に携わり、2011年から「声なき者の友」の輪カタリストとして北インドで包括的宣教に取り組むパートナーと協力。
1/17	ユダヤ教とキリスト教宣教	石井田直二氏：単立聖書研究会牧師、シオンとの架け橋代表。ローザンヌ・ユダヤ人伝道協議会の働きに携わっている。訳書：『神・イスラエル・教会』、『隠された宝』など。
1/24	佛教とキリスト教宣教（1）	大和昌平氏：東京基督教大学教授、神学部長。同大学で、東洋思想、実践神学概論、牧会学、神学演習などを担当する。 著書：『牧師の読み解く般若心経』など。
1/31	佛教とキリスト教宣教（2）	
2/7	イスラム教とキリスト教宣教	宮川和彦氏：中東イスラム圏で三期に渡りテントメーカーとして奉仕。四期目は英国エラム神学校で奉仕。在日ムスリム宣教に従事。サラム・ミニストリーズ宣教師

お茶の水クリスチャンセンター 416号室 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-1 OCCビル

- ・講義の進め方：講義（コーディネーターの福井誠が進行を務めます）
- ・受講料：部分参加（1回）2,000円、全参加（5回）8,000円、
- ・対象：一般信徒、教会役員、牧師、伝道師、教派・団体実務担当者および役員
- ・その他：学院生で、アジア宣教史（後期全15回）の講座に登録され（福井誠担当分全10回）に引き続いて受講された方には、2単位が認められます。
- ・申込用紙：裏面（FAX:03-3296-4641、TEL:03-3296-1005、email: office@obi-net.com）
- ・定員になり次第、締め切りにいたします。

アジア宣教史は、日本のキリスト教宣教をアジアの文脈の中で捉えながら考えていく講座であり、四つのモジュール（学習単位）と複数講師による多眼的な学習を目指します。前期は日本編でしたが、後期はアジア編です。第三モジュール（最初の全10回）は、インドネシア、インド、ネパール、ミャンマー、台湾、中国、モンゴル、フィリピンなどの、様々な国々の宣教の歴史と背景にある諸宗教について福井誠が講義し、理解を深めていきます。続く第四モジュールの特別講座（全5回）は、2019年1月からスタート、代表的な諸宗教を取り上げ、各分野を専門とし実践経験も豊かな特別ゲストに語っていただき、それぞれの宗教への理解を深め、共に宣教的対話の可能性について考えてまいります。

* 福井誠プロフィール：元 JOMA（日本海外宣教協力会）会長、日本バプテスト教会連合世界宣教部理事として世界宣教の現場に触れてきた。また、NPO 法人 HFI 代表として、フィリピン、ネパールでの貧困地域の生活自立支援活動を展開してきた。

お問い合わせ先：OCCお茶の水聖書学院 特別講座コーディネーター 福井誠 電話：03-3296-1005